

2019年度事業計画

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

『 Just do it! UBA 』

I. 基本方針

中小企業組合等連携組織は、個々では解決できない諸課題をその活動を通じて克服していく、あるいは経営の補充を行うことで経済的地位の向上を図る組織である。

また、都道府県青年中央会・協議会等は会員である組合青年部に向け、それぞれの業界の次代を担う人材の育成や業界発展のために、会員間での連携や交流等を行っている。

そのような中で我々全青中は、いま為すべきことを的確に見極め、全国の組合青年部や業界の活性化、ひいては地域経済全体の活性化のための事業を実施し、全青中として本来求められている役割を十分に果たす必要があります。

そこで、本年度も「Just do it! UBA」をテーマに掲げ、青年経済人らしく時代に則して変化し、進化し続けるために、これまで以上に都道府県青年中央会・協議会等間の情報共有や自己研鑽のための事業を実施してくとともに、組織のあり方や、方向性を明確にしていくための活動に重点を置き、都道府県青年中央会・協議会等の活動の活性化はもとより、組合青年部の連帯活動を促進し、業界の発展に尽力することとする。

II. 実施事業

1. UBAサミットの開催

都道府県青年中央会・協議会等の代表者が一堂に会し、情報共有・情報交換を行うことにより、組織の強化を図るとともに、都道府県青年中央会・協議会等に所属する各企業の活性化を図っていく。

2. 全国中小企業団体中央会との協力・更なる青年部活動支援のための連携強化

本年度は11月15日（金）に秋田県秋田市において組合青年部全国講習会（主催：全国中小企業団体中央会）開催が予定されており、この企画・運営等に積極的に協力していく。

また、青年部活動への支援拡大を図るために全国中小企業団体中央会の事業である『組合青年部活性化研究会』の参加を通じて都道府県青年中央会・協議会等との連携を更に強化していく。

3. 組合青年部設立促進への協力と都道府県青年中央会・協議会等への加入促進活動への展開

『組合青年部組織・運営指針』等を活用し、全国中小企業団体中央会並びにブロック青年中央会及び都道府県青年中央会・協議会等と連携することで、青年部未組織組合に対し青年部の設立を呼び掛けるとともに、未加入の組合青年部に対し加入の呼び掛けを行っていく。

4. 被災地域の組合青年部関係者に対する支援

各被災地域の現状などを全国に発信できる場を設けることによって被災地域への継続的な支援を行っていく。

5. 関係機関・行政庁等との懇談会等の実施

組合活動の強化、組合青年部の積極的活用等について、青年友好団体をはじめ関係他団体との情報交換等を通じて交流を深めていくとともに関係官庁及び関係機関との懇談の場を必要に応じて設けていく。

6. 青年友好4団体トップ会議の実施

全国商工会青年部連合会、公益社団法人日本青年会議所、日本商工会議所青年部と本会が集まる『全国青年友好4団体トップ会議』をはじめとする各種会合に出席し、本会の活動をPRするとともに経済人としての連携促進の機会と創造を図っていく。

7. 組合青年部活性化のための情報提供並びに、協力・連絡・組織体制の確立

都道府県青年中央会・協議会等、組合青年部に関する情報提供を行うため、情報発信等の充実を図り、会員間の情報交流の活発化を図っていく。

8. UBAの活用促進

UBAのロゴと呼称の活用を呼びかけ会員や友好団体等への周知を促して本会への理解を深めるとともに、全青中活動の更なる活性化を図ることを目的としたUBA活用促進事業として、UBAバッジやUBAネームプレートの会員への販売を励行する。